

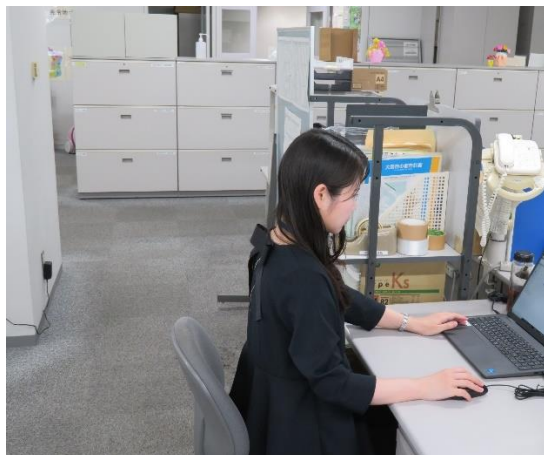
薬剤師

環境局 環境管理部

環境管理課（環境影響評価グループ）

きりたに

桐谷さん（令和4年度採用）



経歴

令和6年4月【現職】	環境局 環境管理部 環境管理課（環境影響評価グループ）
	環境影響評価手続きに係る手続き
令和4年4月	環境局 環境管理部 環境規制課（南東部環境保全監視グループ）
	大気汚染や騒音・振動等に係る発生源等の規制指導

ある1日のタイムスケジュール

出勤	始業	メールの確認	報告書の確認	昼休み	事業者との打ち合わせ	専門委員会の準備・運営	終業	退庁
●	●	●	●	●	●	●	●	●
8:45	9:00	9:10	9:30	12:15	14:00	16:00	17:30	18:00



あなたの担当している業務を教えてください。

環境影響評価に関する審査や事業者指導を担当しています。環境影響評価とは、大規模事業が行われる前に、その事業による大気汚染や騒音の発生、温室効果ガスの排出等環境への影響を予測・評価するもので、まちづくりにおいて重要なプロセスです。審査にあたっては学識経験者で構成される専門委員会で議論を行いますが、この議論が円滑に行われるように案件の課題や論点の整理を行うとともに、事業者に対して対策等の指導を行っています。

どんな時にいまの仕事にやりがいを感じますか？

最近では「大阪 IR」等の環境影響評価を担当しております。市職員になったからこそ大阪を先導する大規模開発事業の一部に携わり、計画地周辺に住まれている市民の方々の快適な生活や持続可能な社会の実現のために仕事ができることに対して責任感とやりがいを感じています。事業者が行った予測結果や対策が適正かどうか審査するためには、予測シミュレーションの手法や環境対策を提案するための技術的なノウハウが必要となり、その習得が難しいと感じることがありますが、一連の審査が終わったときには達成感を感じます。

仕事をしていく上で心がけていることはなんですか？

専門委員会開催に向けた調整及び手続き等が同時期に重なることがあるため、遅れやミスが生じないように必ずスケジュールを整理し、グループ内で共有することで、進行管理を徹底しています。また、専門委員会開催にあたっては他部署との調整が重要となるので、日頃から積極的に情報共有を行い、円滑に業務が進むように心がけています。

